

令和6年度 旭川医科大学医学部看護学科 (学士課程) 卒業生調査

17 件の回答

[分析を公開](#)

旭川医科大学医学部看護学科ディプロマポリシーに沿った卒業生の看護実践状況についてお尋ねします。

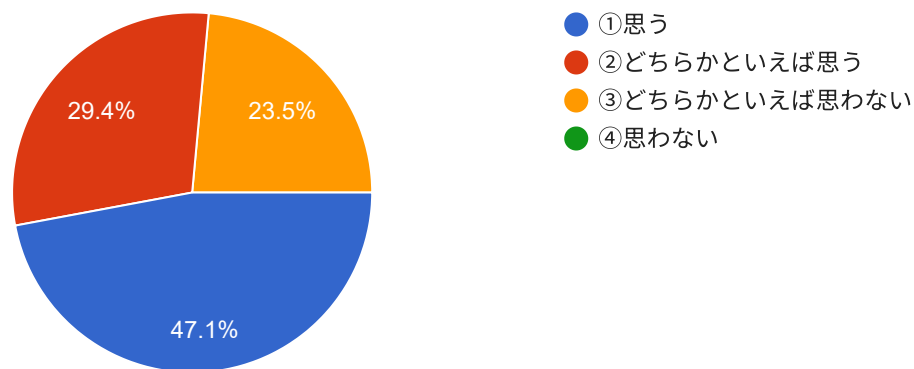
あなたの所属部署に令和6年4月に配属された卒後1年目の看護師（令和5年度卒業生）について、下記の質問項目に対してもっとも当てはまる回答を1つ選んで下さい。

1. 「倫理観に基づいた看護の社会的使命の遂行」（姿勢・態度）

1-1. 医療チームの一員として高度な生命倫理に基づいた誠実で良識ある看護実践を行う姿勢・態度を身に着けている

 コピー

17 件の回答



1-2. 上記「1-1」で③④と回答された方は具体的な内容をご記載ください。

4 件の回答

チームとしての意識があまりみられない

多少考えてはいると思う

患者とのトラブルが発生していても報告がない。その認識がない。

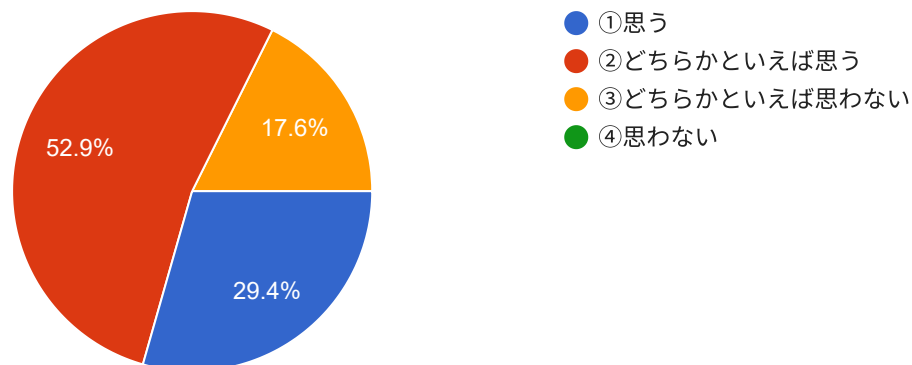
チームで協力すると言うより、自分の仕事のみ優先していることが多いように感じている



1－3．社会に対して看護の使命を認識して実践する姿勢・態度を身につけている



17 件の回答



1－4．上記「1－3」で③④と回答された方は具体的な内容をご記載ください。

4 件の回答

最終実施者としての責任について繰り返し話し合っているが実感がない

上記

目の前のことで精一杯で社会とか、使命とか、を認識しているとまでは、感じられない

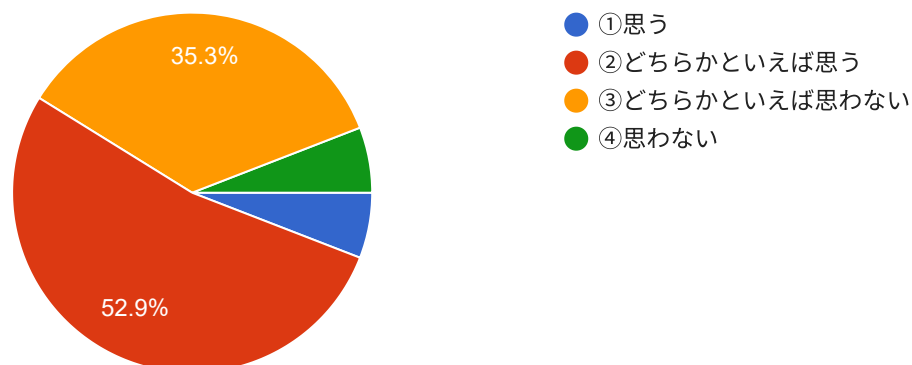
患者主体で考え行動できている。

2．「地域社会・国際社会へ貢献するための能力」（意欲・関心）

2－1．地域から国際社会に至るまで保健・医療・福祉に関する社会的ニーズを踏まえ、看護の実践研究を通して課題を解決する意欲を有する



17 件の回答



2－2．上記「2－1」で③④と回答された方は具体的な内容をご記載ください。

7 件の回答

そこまで考えられていない

いわれたことしか行わない。

新人の時点で、そこまでの意識があるのかが評価できませんでした

地域や国際社会に至るまでのニーズは考えられていない。

患者個人のニーズにとどまっており、地域や国際社会までのニーズは考えられていない。

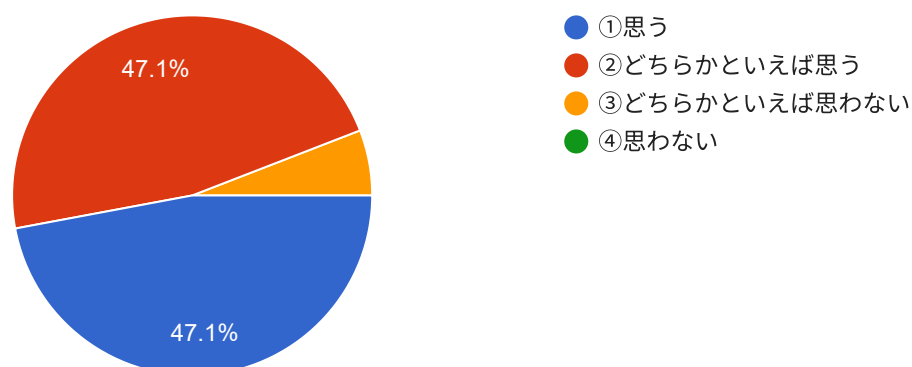
研究に関する意識意欲は低い

現在の実務に没頭し、まだ問にある研究的な視点まで意識を向けられてない感触です

2－3．看護の専門職として、たえず自己研鑽する意欲を有する



17 件の回答



2－4．上記「2－3」で③④と回答された方は具体的な内容をご記載ください。

1 件の回答

上記

3．「看護学と医療・保健・福祉の看護関連領域に関する十分な知識と生涯学習能力」(知識)



 コピー

Response	Percentage
① so think	0%
② somewhat think	88.2%
③ somewhat don't think	11.8%
④ don't think	0%

今、必要な知識教養を得ることで精一杯。幅広いは難しい

 コピー

Category	Percentage
②どちらかといえば思う	58.8%
③どちらかといえば思わない	41.2%



4－2．上記「4－1」で③④と回答された方は具体的な内容をご記載ください。

7 件の回答

知識を活用することが難しい

思わない、というよりも、身につけていることが理解できるような実践場面を提供できていない

自分のアセスメントを自ら報告することがない。

新人の時点で、そこまでの意識があるのかが評価できませんでした

研究的視点からは考えられていない。

日々の業務に慣れることが優先されるため、専門的知識の習得まで至っておらず研究的視点とならない

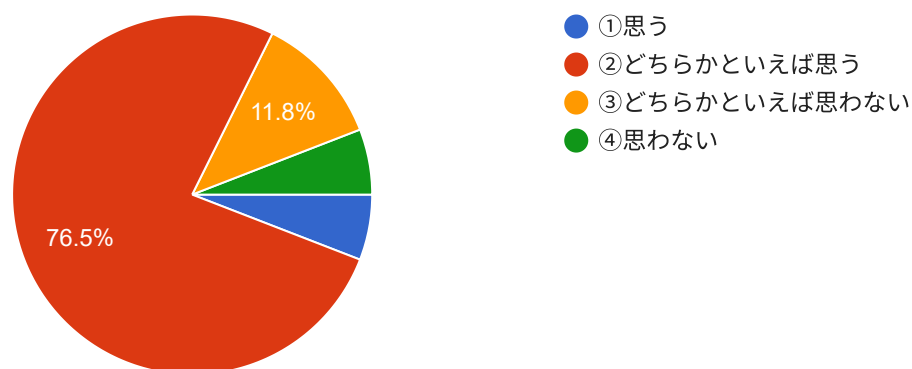
研究的視点からの問題発見には至っていない。

5．「根拠に基づいた基礎的看護実践能力」(技能・表現)

5－1．すべてのライフステージ・健康レベルに応じた、根拠に基づく基本的看護実践ができる技能及び表現力を身につけている



17 件の回答



5－2．上記「5－1」で③④と回答された方は具体的な内容をご記載ください。

2 件の回答

行動の理由が振り返ることが難しい、無意識に行うことがある

指導されたことは行えるが、表現力はない

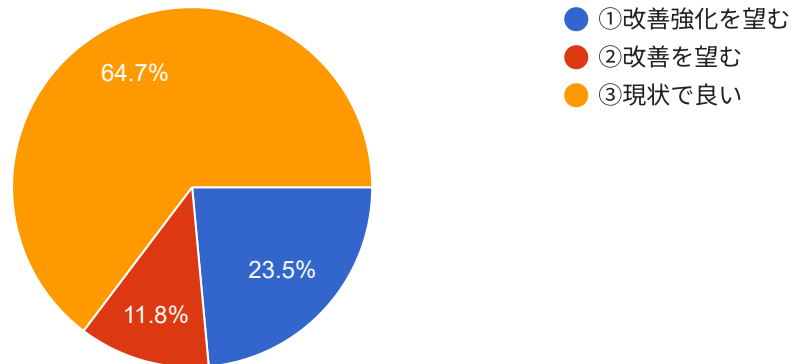


6. 本学の看護教育に対して望むこと

 コピー

6-1. 看護職としての姿勢・態度（社会人基礎力）の育成

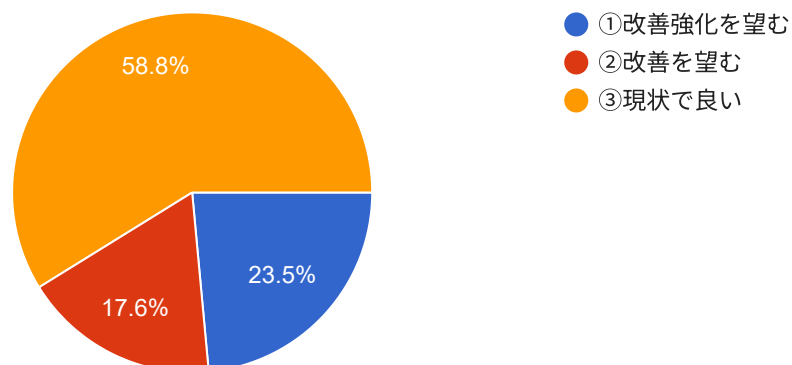
17 件の回答



 コピー

6-2. コミュニケーション能力の育成

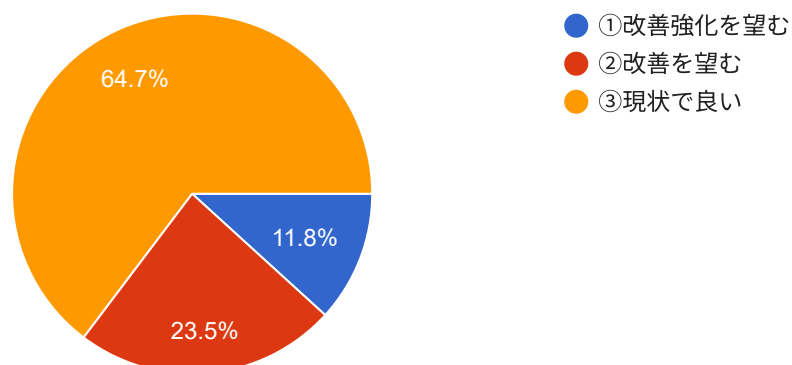
17 件の回答



 コピー

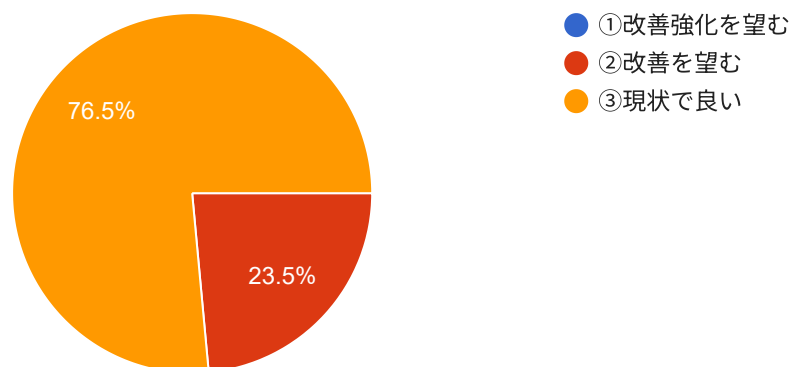
6-3. 多職種連携を理解し、チームの一員として参加する姿勢の育成

17 件の回答



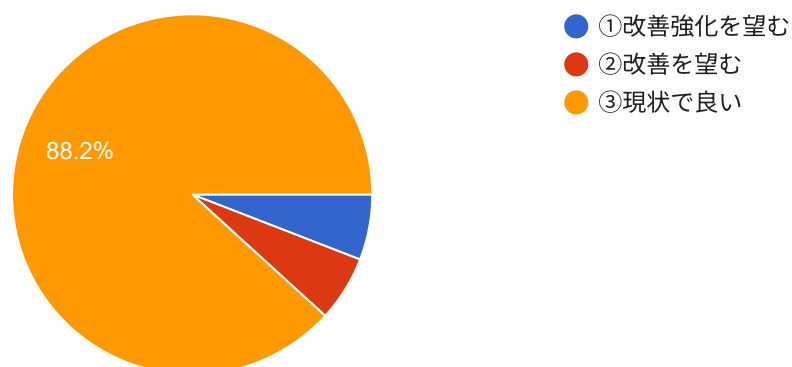
6－4．地域包括ケアにおける看護実践を遂行する力の育成

17 件の回答



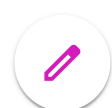
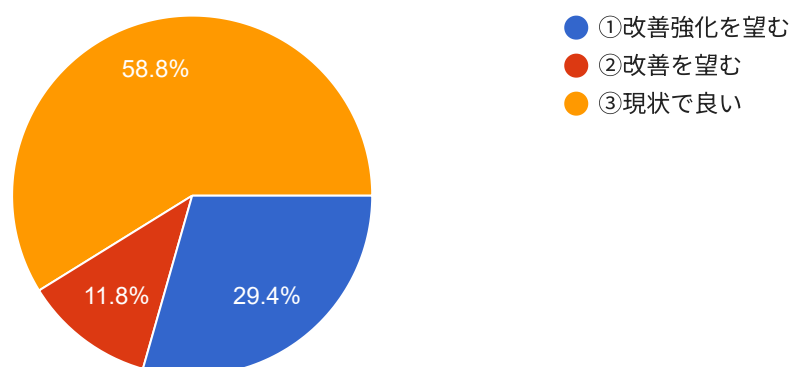
6－5．国際社会における看護の役割について考える力の育成

17 件の回答



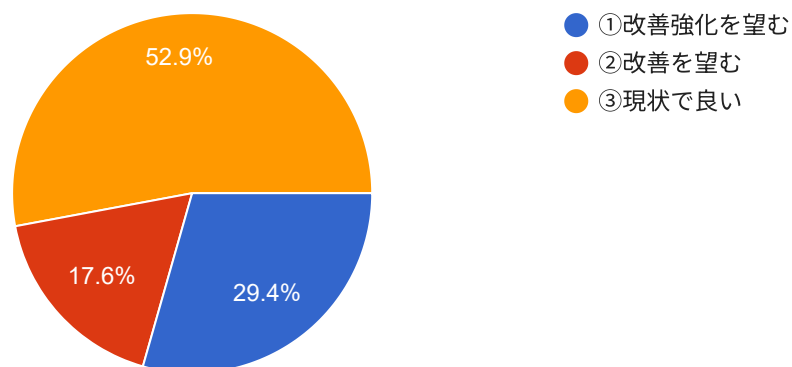
6－6．主体的に学習を進め、課題を抽出する力の育成

17 件の回答



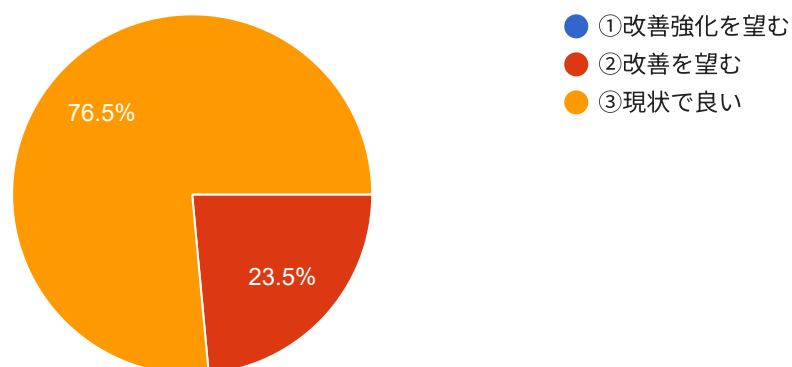
6－7．自ら問題解決手法を見出す力の育成

17 件の回答



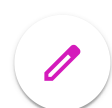
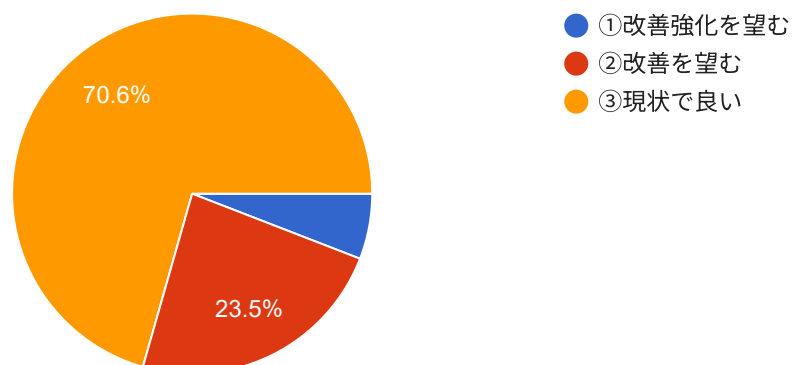
6－8．研究のプロセスにおける基礎知識の育成

17 件の回答



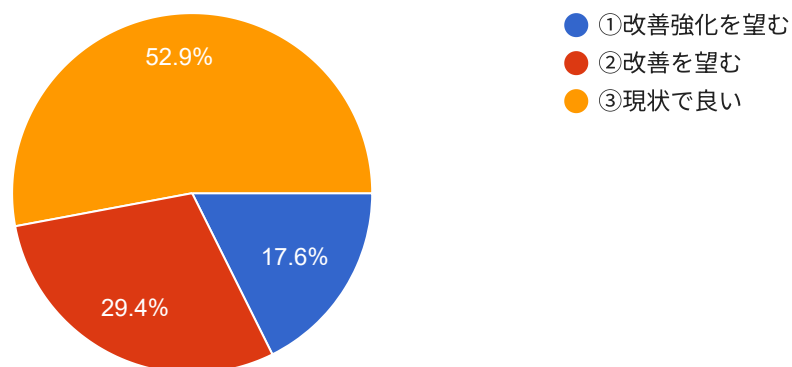
6－9．研究課題を自ら設定できる力の育成

17 件の回答



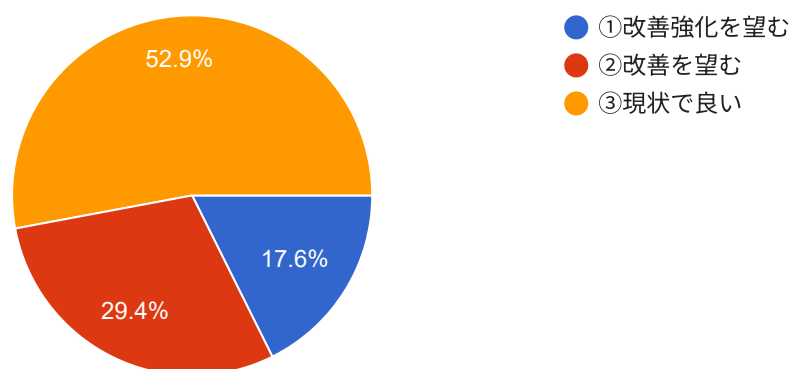
6－10．調べた情報を基に問題解決策を論理的に見出す力の育成

17 件の回答

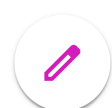


6－11．看護学に関連した基本的な知識を習得し、実践できる力の育成

17 件の回答



7．ご意見・ご感想



7-1. 本学の看護教育に対してご意見・ご感想がありましたらご自由にご記載ください。

6 件の回答

配属された新人看護師の個人要因が大きいと思っています。配属希望を個人の性格や特性にあわせて選択できるように勧めると良いと思います。もしくは、個人情報の問題がありますが、看護部長、副部長と情報共有できれば良いと思ったりします。

1年目の看護師として、当院で求めるものよりも、高いものを求めていると感じました。
1年目の看護師として、目標はクリアーされております。

1年目の看護師として当院で求めているレベルよりも高いレベルが求められていると感じました。1年目の看護師としての課題はクリアーされております。

基礎学力や看護に臨む姿勢は、しっかり持っています。新人としては十分だと思います。口下手でコミュニケーションが課題のようですが、最近頑張って声を出していますので、これからの成長が楽しみです。

質問の回答選択肢について、研究などまだ経験しておらずわからないこともあるため、この選択肢だと返答が難しい。わからない、未経験などの選択肢が欲しいです。
当科に配属された貴高の卒業生は、とても配慮ができて一生懸命学びながら頑張っています

今回の対象者はちょうどコロナ禍に学生時代が重なっていたり、臨床感覚は通常より困難性があった、教育だけでは解決できない環境を経験していた世代と感じていました。

ご協力ありがとうございました。

Google フォーム

